

新潟大学, 2008年5月23日.

- 4) 野田 忠, 田口 洋:世界の食べ物,『食べる』まとめ.平成20年度新潟大学G-コード科目「新潟発『食べる』」,新潟大学,2008年7月25日.
- 5) 松山順子:歯科講話,新潟大学附属中学校,2008年9月10日,新潟大学附属小学校,2008年9月11日.
- 6) 田口 洋:日本人小児の口の機能発達と病气.平成20年度日本事情自然系B(留学生),新潟大学,2008年10月22日.

顎顔面放射線学分野

【論文】

- 1) Katsura K, Sasai K, Sato K, Saito M, Hoshina H, Hayashi T: Relationship between oral health status and development of osteoradionecrosis of the mandible: a retrospective longitudinal study. Oral Surg Oral Med Oral Pathol Oral Radiol Endod. 105(6): 731-738, 2008.
- 2) Saito M, Nishiyama H, Maruyama S, Oda Y, Saku T, Hayashi T: Adenoid cystic carcinoma of sublingual gland involving the submandibular duct. Dentomaxillofac Radiol. 37(7): 421-424, 2008.
- 3) 出雲俊之, 大関 悟, 岡田憲彦, 岡部貞夫, 岡崎雄一郎, 桐田忠昭, 草間幹夫, 佐藤 徹, 篠原正徳, 新谷 悟, 田中陽一, 中山英二, 林 孝文, 宮崎晃亘, 柳下寿郎, 山根正之: 頬粘膜癌・口底癌取扱い指針 ワーキング・グループ案(第1版). 日本口腔腫瘍学会学術委員会「口腔癌取扱い指針」ワーキング・グループ編. 口腔腫瘍 20(2): 25-117, 2008
- 4) 林 孝文: 口腔癌頸部リンパ節転移の画像所見と病理所見の対応について. 日口外誌 54(6): 361-367, 2008.
- 5) 五十木裕子, 田中 礼, 林 孝文: 眼窩下隙のCT所見—犬歯根尖病変に起因する歯性感染の波及について—. 口科誌 57(4): 371-378, 2008.
- 6) 平 周三, 新国 農, 林 孝文, 星名秀行, 新垣 晋: 口腔癌の頸部リンパ節転移の診断における組織弾性イメージング(Real-time Tissue ElastographyR)の有用性. 頭頸部癌 34(4): 518-525, 2008.

【商業誌】

- 1) 土田恵美子, 勝良剛詞: 放射線腫瘍学—最近のトピックス 放射線治療技術の進歩による有害事象軽減とQOLの改善. 血液・腫瘍科 56(4): 409-416, 2008.
- 2) 林 孝文, 佐野 司, 岡野友宏: 安全と安心を提供するためのCTによる三次元画像の活用 7(完). 画像診断ガイドラインから見るインプラント治療における骨の質の評価. 日本歯科評論 68(12): 101-107, 2008.

【研究費獲得】

- 1) 斎藤美紀子: CTリンパグラフィを応用した高リスクリンパ節に重点をおいた画像診断の考案. 科学研究費補助金(若手研究(B)), 2008~2009年.
- 2) 林 孝文: 顎関節症の画像診断ガイドラインの策定. 平成19年度日本歯科医学会プロジェクト研究, 2007~2008年.

【招待講演・シンポジウム】

- 1) Hayashi T, Arijii Y: Ultrasonography of the Head and Neck. Hands-on Workshop 3, the 7th Asian Congress of Oral and Maxillo-Facial Radiology, Nara, November 20-22, 2008.
- 2) 林 孝文: 顎関節の描出法と読影. NPO法人日本歯科放射線学会教育研修会第11回実技研修会, 新潟市, 2008年8月3日.
- 3) 林 孝文, 金田 隆, 佐野 司: シンポジウム・デンタルインプラントの画像診断ガイドライン: 事例を中心とした効果的な画像検査法から被曝の概念まで. 第38回(社)日本口腔インプラント学会学術大会, 東京, 2008年9月14日.
- 4) 林 孝文: : ワークショップ 上顎歯肉癌・硬口蓋癌の外科病理—上顎歯肉癌・硬口蓋癌の画像診断—, 第27回口腔腫瘍学会総会・学術大会, 宇都宮市, 2009年1月29-30日.

【学会発表】

- 1) Tanaka R, Hayashi T, Ohshima H, Suzuki H, Kenmotsu S : CT anatomy of the anterior superior alveolar nerve canal : macro and microscopic study. The 7th Asian Congress of Oral and Maxillo-Facial Radiology, Nara, November 20-22, 2008.
- 2) Katsura K, Saito M, Ito K, Igarashi A, Hayashi T : Pulse Doppler sonography of the facial artery in the submandibular gland in patients with hyposalivation -special reference to the number of drugs taken-. The 7th Asian Congress of Oral and Maxillo-Facial Radiology, Nara, November 20-22, 2008.
- 3) Koyama J, Nishiyama H, Taira S, Katsura K, Saito M, Tanaka R, Hayashi T : The frequency of detecting other latent disorders with implant CT. The 7th Asian Congress of Oral and Maxillo-Facial Radiology, Nara, November 20-22, 2008.
- 4) Hayashi T, Sano T, Shoji N, Taguchi A, Chikui T, Nakayama E, Murakami S : Guidelines for dental implant imaging produced by a committee on clinical practice guidelines of the Japanese Society for Oral and Maxillofacial Radiology. The 7th Asian Congress of Oral and Maxillo-Facial Radiology, Nara, November 20-22, 2008.
- 5) Taira S, Hayashi T, Nikkuni Y : Clinical significance of Real-time Tissue Elastography in the evaluation of cervical lymph node metastases in patients with oral cancer. The 7th Asian Congress of Oral and Maxillo-Facial Radiology, Nara, November 20-22, 2008.
- 6) 西山秀昌, 新国 農, 斎藤美紀子, 田中 礼, 平 周三, 小山純市, 勝良剛詞, 竹内由一, 林 孝文 : Web カメラを用いた口内法 X 線撮影模型実習システムの試作—特にフィルム面の歪補正について—. 日本歯科放射線学会第 206 回関東地方会, 東京, 2008 年 1 月 26 日.
- 7) 藤田 一, 小林孝憲, 高木律男, 星名秀行, 山田裕士, 池田順行, 朔 敬, 西山秀昌, 林 孝文 : 好酸球肉芽腫を疑わせた下顎骨異常吸収性病変の 1 例. 第 62 回 NPO 法人日本口腔科学会学術集会, 福岡市, 2008 年 4 月 17-18 日.
- 8) 西山秀昌, 新国 農, 斎藤美紀子, 田中 礼, 平 周三, 小山純市, 勝良剛詞, 竹内由一, 山野井敬彦, 荒井良明, 林 孝文 : 非照射型口内法エックス線撮影模型実習システム (特許出願中) の試作. 第 41 回新潟歯学会総会, 新潟市, 2008 年 4 月 26 日.
- 9) 平 周三, 林 孝文, 西山秀昌, 星名秀行, 新垣 晋, 石田 均, 間島寧興 : 口腔顎顔面領域における FDG-PET 検査の SUV 値について・第二報. 第 36 回新潟核医学懇話会, 新潟市, 2008 年 4 月 26 日.
- 10) 西山秀昌, 新国 農, 斎藤美紀子, 田中 礼, 平 周三, 小山純市, 勝良剛詞, 竹内由一, 林 孝文 : 非照射型口内法エックス線撮影模型実習システム (特許出願中) の試作—口蓋部・口底部の改良—. NPO 法人日本歯科放射線学会第 49 回大会, 名古屋市. 2008 年 5 月 16-18 日.
- 11) 田中 礼, 林 孝文, 五十木裕子, 西山秀昌 : 眼窩下隙の CT 所見—犬歯根尖病変に起因する歯性感染の波及について—. NPO 法人日本歯科放射線学会第 49 回大会, 名古屋市. 2008 年 5 月 16-18 日.
- 12) 新国 農, 勝良剛詞, 西山秀昌, 平 周三, 林 孝文 : 下顎に生じた中心性巨細胞修復性肉芽腫の 1 例. NPO 法人日本歯科放射線学会第 49 回大会, 名古屋市. 2008 年 5 月 16-18 日.
- 13) 斎藤美紀子, 平 周三, 勝良剛詞, 西山秀昌, 新国 農, 田中 礼, 小山純市, 林 孝文 : 当施設での US ガイドによる fine needle aspiration (FNA) 及び core needle biopsy (CNB) の経験. NPO 法人日本歯科放射線学会第 49 回大会, 名古屋市. 2008 年 5 月 16-18 日.
- 14) 平 周三, 林 孝文, 新国 農, 澤浦恵子, 星名秀行, 新垣 晋 : 口腔癌の転移リンパ節診断へのエラストグラフィおよび歪み比 Strain Ratio の応用. 第 32 回日本頭頸部癌学会, 東京, 2008 年 6 月 12-13 日.
- 15) 勝良剛詞, 佐藤克郎, 富田雅彦, 渡辺 順, 林 孝文 : 頭頸部癌診療に Dental Management を導入することは, 頭頸部癌診療の質の向上に貢献する可能性がある. 第 32 回日本頭頸部癌学会, 東京, 2008 年 6 月 12-13 日.
- 16) 田中 礼, 高井貞浩, 林 孝文, 西山秀昌 : 顎変形症患者における咽頭気道形態の三次元 CT 評価. 第 18 回 NPO 法人日本顎変形症学会総会・学術大会, 名古屋市, 2008 年 6 月 17-18 日.
- 17) 相川 弦, 小林正治, 高田佳之, 齋藤 功, 林 孝文, 齋藤 力 : 顎変形症患者の顎関節症状と骨格形態との関連について. 第 18 回 NPO 法人日本顎変形症学会総会・学術大会, 名古屋市, 2008 年 6 月 17-18 日.
- 18) 奥村暢旦, ステガロユ ロクサーナ, 西山秀昌, 黒川孝一, 北村絵里子, 林 孝文, 野村修一 : ヘリカル CT 応用上顎骨インプラント植立モデルの三次元有限要素解析—従来型解析モデルとの比較検討—. 平成 20 年度新潟

歯学会第1回例会, 新潟市, 2008年7月19日.

- 19) 児玉泰光, 小林孝憲, 瀬尾憲司, 林 孝文, 小山貴寛, 村山正晃, 庭野将広, 勝見祐二, 田中 礼, 朔 敬, 高木律男: 顎関節置換術後に生じ診断に苦慮した顎関節部難治性疼痛の1例. 第13回口腔顔面神経機能学会, 神戸市, 2009年2月28日.

【研究会発表】

- 1) 平 周三, 林 孝文, 新国 農, 西山秀昌, 澤浦恵子, 星名秀行, 新垣 晋, 金子耕司, 小山 諭, 畠山勝義: 口腔癌の頸部リンパ節転移診断へのエラストグラフィおよび歪み比 Strain Ratio の臨床応用. 第58回新潟画像医学研究会, 新潟市, 2008年6月28日.

摂食・嚥下リハビリテーション学分野

【著 書】

- 1) 井上 誠: 基礎編3章 摂食・嚥下のメカニズム②, 4章 摂食・嚥下を支える機能①, ④, ⑤, ⑥. 歯学生のための摂食・嚥下リハビリテーション学 (向井美恵, 山田好秋編), 21-27, 28, 33-37 頁, 医歯薬出版, 東京, 2008.
- 2) 伊藤加代子: 基礎編4章 摂食・嚥下を支える機能②, ③. 歯学生のための摂食・嚥下リハビリテーション学 (向井美恵, 山田好秋編), 28-33 頁, 医歯薬出版, 東京, 2008.
- 3) 大瀧祥子: 付: 障害への対処例 2. 神経疾患による摂食・嚥下障害者への対処例. 歯学生のための摂食・嚥下リハビリテーション学 (向井美恵, 山田好秋編), 192-196 頁, 医歯薬出版, 東京, 2008.
- 4) 伊藤加代子: 妊娠期の快適性を追及する支援 歯科. 周産期看護学アップデート (吉沢豊予子編), 77-79 頁, 中央法規出版, 東京, 2008.
- 5) 井上 誠: 筋電図や嚥下造影検査を用いた嚥下運動の記録法. 顎運動および筋電図検査法 (顎機能学会編), 80-87 頁, 八木出版, 2008.
- 6) 井上 誠: 1) 口腔とは (4) においの感覚総論. 口腔からみた全身との関わり (鴨井久一編), 86-88 頁, 医歯薬出版, 東京, 2009.

【論 文】

- 1) Taniguchi H, Tsukada T, Ootaki S, Yamada Y, Inoue M: Correspondence between food consistency and suprahyoid muscle activity, tongue pressure, and bolus transit times during the oropharyngeal phase of swallowing. *J Appl Physiol* 105(3): 791-799, 2008.
- 2) Hiroto T, Yoshihara A, Ogawa H, Ito K, Igarashi A, Miyazaki H: Salivary spinability and periodontal disease progression in an elderly population. *Arch Oral Biol* 53: 1071-1076, 2008.
- 3) Tsukada T, Taniguchi H, Ootaki S, Yamada Y, Inoue M: Effects of food texture and head posture on oropharyngeal swallowing. *J Appl Physiol* 106(6): 1848-1857, 2009.
- 4) Hitomi Y, Suzuki A, Kawano Y, Nozawa-Inoue K, Inoue M, Maeda T: Immunohistochemical detection on ENaC β in the terminal Schwann cells associated with the periodontal Ruffini endings of the rat incisor. *Biomed Res*, 2009 (in press).
- 5) 谷口裕重, 大瀧祥子, 梶井友佳, 山田好秋, 井上 誠: 筋萎縮性側索硬化症例における舌萎縮と嚥下時の食塊移送との関係. *顎機能誌* 15: 30-37, 2008.
- 6) 船山さおり, 伊藤加代子, 濃野 要, 人見康正, 宮崎秀夫, 井上 誠, 五十嵐敦子: ワッテ法と吐唾法による唾液分泌量の比較. *新潟歯学会誌* 38 (2): 37-43, 2008.
- 7) 金子正幸, 葭原明弘, 伊藤加代子, 高野尚子, 藤山友紀, 宮崎秀夫: 地域在住高齢者に対する口腔機能向上事業の有効性. *口腔衛生会誌* 59 (1): 26-33, 2009.

【商業誌】

- 1) 井上 誠: 誤嚥事故を防止する方策について教えてください. *腎と透析* 64 (5): 793-795, 2008.
- 2) 伊藤加代子, 井上 誠: ドライマウスと味覚障害. *8020* (7): 66-69, 2008.
- 3) 伊藤加代子: 歯科領域と更年期女性 口腔に現れる症状, ご存知ですか? 更年期と加齢のヘルスケア 7 (1):